

ApexRadio LNA-125 基本セット

このたびは「LNA-125 基本セット」をお買い上げいただき、ありがとうございます。LNA-125 は、713G-DA などの屋外アンテナと組み合わせて使用する VHF 航空無線受信用のアンテナ直下型のローノイズアンプです。コンパクトなケースには低雑音アンプと急峻なバンドパスフィルタを組み込んであり、優れた性能を発揮します。

「LNA-125 基本セット」には、右表の内容品が含まれています。設置作業を開始する前に内容品が揃っていることを確認します。本紙では、LNA-125 を 713G-DA に装着する例を元に記載いたします。

【設置と操作】

1. LNA-125 の給電部の NJ に、LNA-125 の NP (ANT 側) を接続します。LNA-125 を覆っている耐候性防滴チューブは外さないでください。

2. 同軸ケーブルの NP を LNA-125 の NJ (RX 側) に装着します。このとき、同軸ケーブルが、713G-DA の支持パイプに下側から通してあることを確認します。

3. LNA-125 を 713G-DA の支持パイプに収めながら給電部を装着、713G-DA の固定ボルトで給電部を支持パイプに固定します。

4. 屋内に引き込んだ同軸ケーブルの BNCP を DCBT-12 の「RF+DC 側の BNCJ」に接続します。次に DCBT-12 の「RX 側 BNCJ」に、パッチケーブルの BNCP を装着、SMAP を受信機のアンテナ入力端子に接続します。

6. DCBT-12 の電源ジャック (Input : DC12V) に、コンセント (AC100V) に接続した AC アダプタのプラグを挿入すると、LNA-125 に電力が給電され動作します。このとき、DCBT-12 の側面に配置されたランプ (緑) が点灯します。

内容品の形式など		数量
LNA-125	ローノイズアンプ	1
DCBT-12	バイアスティ	1
BSP-05M2VX	パッチケーブル (BNCP-SMAP 付約 50cm)	1
AC アダプタ	AC100V 入力用 DC12V / 300mA 相当	1
説明書	本紙	1

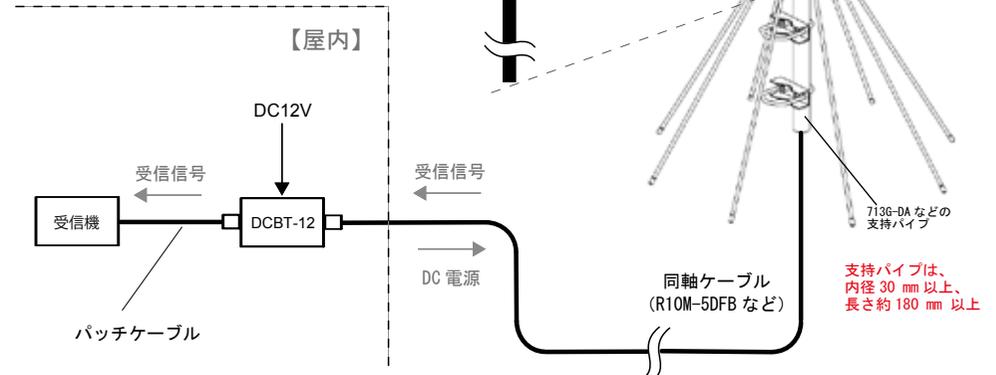


LNA-125 の NJ (RX 側) に 713G-DA の支持パイプ内を通した同軸ケーブルの NP を接続、給電部に装着した LNA-125 を支持パイプ内に収めて固定ボルトで固定します

ApexRadio LNA-125 設置概略

LNA-125 は、713G-DA などの支持パイプ内のアンテナ本体のコネクタに直接に装着します。

屋内の DCBT-12 から直流電圧 (12V) を同軸ケーブルに重畳させて、LNA-125 に電源を供給します。



NP: N型プラグ、NJ: N型ジャック、BNCP: BNC型プラグ、BNCJ: BNC型ジャック、SMAP: SMA型プラグ

DCBT-12 の側面にあるランプ (緑) は、DCBT-12 単体に電源を接続しても点灯しません。DCBT-12 から見て、RF+DC 側に接続された負荷に対して正常に直流電力を供給しているときに点灯します。LNA-125 は同軸ケーブルから正常な電力供給がされない場合には動作しません。AC アダプタを DCBT-12 に接続しないなど、電力供給をしないときには LNA-125 は内蔵された高周波リレーによって内部回路は受信信号を通過 (スルー) させるように作られています。

ご 注 意 事 項

この製品は受信専用です。送信用として使用することはできません。送信しようすると内部回路が破壊されますので、絶対に送信に使用しないでください。
LNA-125 は、必ず 713G-DA などの支持パイプに収め、屋外に露出設置しないようにしてください。
雷鳴が聞こえる場合などは、安全のため屋外からの同軸ケーブルと DCBT-12 の接続を外してください。
万一異臭や発煙、AC アダプタが異常に熱くなった場合には、直ちにご使用を中止してください。
高所作業の際は落下事故やケガ防止の為、安全帽、安全帯を使用してください。
アンテナや製品が倒れたり、部品が落下しても人物や構造物などに危害を与えない場所に設置してください。
風などによる振動でコネクタや取付ネジ、金具類が緩まないように、しっかりと締付け固定してください。また定期的なゆるみがないかをチェックして必要に応じて増し締めをしてください。
LNA-125 をはじめ、セットの各製品を受信用機器としての用途以外には使用しないでください。

改良のため、予告なく外觀や仕様を変更することがあります。